

## 作業計画と実績

2017年6月20日現在

月日	曜日	予定 (6/8週間予定表より)	実績
6月5日	月		
6月6日	火	・Area PADLES取付け作業	・Area PADLES取付け作業
6月7日	水		・Area PADLES取付け作業
6月8日	木	MTPCG 実験	MTPCG 実験
6月9日	金		
6月10日	土		
6月11日	日		

日付は日本時間

**略語**

- MT PCG: 中温高品質タンパク質結晶生成実験
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Group Combustion: ランダム分散液滴群の燃え広がりと群燃焼発現メカニズムの解明
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- FROST2: 「きぼう」搭載用ポータブル極低温冷凍庫
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

## 作業計画と実績

2017年6月20日現在

月日	曜日	予定 (6/8週間予定表より)	実績
6月12日	月	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)
6月13日	火	・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)	・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)
6月14日	水	・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ・Group	・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ・Group
6月15日	木	Combustion実験 ・MT PCG実験	Combustion実験 ・MT PCG実験
6月16日	金	・超小型衛星(J-SSOD#7)放出準備作業	・超小型衛星(J-SSOD#7)放出準備作業
6月17日	土	○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション(SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視(MAXI) ・簡易曝露実験 装置(ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 バーストの観測 (CALET)	○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション(SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視(MAXI) ・簡易曝露実験 装置(ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 バーストの観測 (CALET)
6月18日	日		

日付は日本時間

**略語**

- MT PCG: 中温高品質タンパク質結晶生成実験
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- Group Combustion: ランダム分散液滴群の 燃え広がり と 群燃焼発現メカニズムの解明
- FROST2: 「きぼう」搭載用ポータブル極低温冷凍庫
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置